



わたしは用心棒です。  
— 皇子は、ひきうけました。  
『精霊の守り人』より

仙台文学館 特別展

# 上橋菜穂子と 〈精霊の守り人〉展

2017.9.16[土]—11.26[日] 仙台文学館

休館日=月曜日(9月18日・10月9日は開館)、休日の翌日(9月24日・10月10日・11月4日は開館)、第4木曜日

開館時間=9:00~17:00(入館は16:30まで)

観覧料=一般 ¥800/高校生 ¥460/小・中学生 ¥230 \*10名以上の団体各100円引

主催=公益財団法人仙台市市民文化事業団 仙台文学館

協力=偕成社、新潮社、理論社、講談社、KADOKAWA、筑摩書房、香蘭女学校、日本国際児童図書評議会

後援=朝日新聞仙台総局、河北新報社、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、共同通信社仙台支社、時事通信社仙台支社、

TBC 東北放送、仙台放送、三キテレビ、KHB 東日本放送、エフエム仙台

企画協力=NHKエンタープライズ 企画制作=NHKサービスセンター、世田谷文学館

2014年に、児童文学における最高の賞である国際アンデルセン賞作家賞、2015年に『鹿の王』で本屋大賞を受賞した上橋菜穂子。1989年に作家デビュー以来、『精霊の守り人』『獣の奏者』などのベストセラーを発表し続けています。異なる価値観や文化を持つ人々がともに生きる姿を鮮やかかつ壮大に描きあげる作品は、海外でも高い評価を得ており、世界中の老若男女に愛されています。

本展は、代表作である〈精霊の守り人〉シリーズを中心とした上橋菜穂子の作品世界の魅力に迫る、初の大規模な展覧会です。シリーズ関連資料や文化人類学の研究資料、語り下ろしのインタビュー映像をはじめ、TVドラマやアニメの関連資料、漫画化された作品の展示、〈守り人〉シリーズに描かれる異世界「ナユグ」を表現した映像インスタレーションなど、見どころ満載。ファンタジーや児童文学の枠をはるかに超えた比類のない「本物の物語」の面白さを、ぜひご堪能ください。



NHK大河ファンタジー「精霊の守り人」  
ドラマイメージボード(制作:丹治匠)



佐竹美保『虚空の旅人』  
カバー2001年、偕成社



二木真希子『精霊の守り人』  
カバー(複製)1996年、偕成社



〈守り人〉シリーズ全12巻、偕成社  
画:二木真希子、佐竹美保

### 関連イベント

**講演会** ①野生動物のお医者さん  
～人と野生動物の境界線に生きる～

齊藤慶輔先生は、「野のものは、野に帰してやりたい」と野生動物たちの声なき声に耳をすませて、共生の道を模索し続けています。リアル『獣の奏者』のお話をお聞かせください。

日時 9月18日(月・祝) 13:30~15:00  
講師 齊藤慶輔(獣医師) 定員 80名 会場 仙台文学館2階講習室

※入場の際は、特別展観覧券の半券が必要です。

**ワークショップ** ②〈精霊の守り人〉の世界をイメージして  
石のアクセサリを作ろう!

日時 11月18日(土) 10:30~12:00  
講師 仙台市縄文の森広場職員  
定員 15名 会場 仙台文学館2階講習室 材料費 200円  
対象 小学生以上(一人で参加できる方に限る)

申込方法  
①②往復はがき1枚につき、1名の申込み。名前、住所、電話番号、イベント名を明記の上、仙台文学館へ。  
◎申込締切:①9月10日(日)、②10月19日(木) [必着]

※いただいた個人情報は、上記イベントのご連絡以外には使用しません。

### 〈精霊の守り人〉スタンプラリー

会場内に設置されているスタンプを集めて、〈精霊の守り人〉の世界を冒険しよう。

仙台文学館 ~次回の展覧会~

企画展「井上ひさし資料特集展 vol.7」  
2017年12月16日(土)~2018年4月8日(日)

上橋菜穂子(うえはし・なほこ)  
作家/川村学園女子大学特任教授

1962年、東京都生まれ。オーストラリアの先住民アボリジニを研究。1989年、『精霊の木』で作家デビュー。野間児童文芸新人賞、産経児童出版文化賞ニッポン放送賞、米国図書館協会パチェルダ賞などを受賞した『精霊の守り人』をはじめ、『狐笛のかなた』『獣の奏者』など著書多数。2014年に国際アンデルセン賞作家賞、2015年に『鹿の王』で本屋大賞を受賞。2016年春より、〈守り人〉シリーズがNHK大河ファンタジーとしてドラマ化。2017年11月より最終章が放送予定(主演:綾瀬はるか)。

### 交通のご案内

**バス利用の場合**  
 ① いすれも「北根二丁目・文学館前」下車、徒歩5分  
 ○ 宮城交通バス 仙台駅西口バスプール2、3、4、6番乗り場から出る仙台北・東地区方面行(急行・北山トンネル経由を除く)  
 ○ 市営バス 仙台駅西口バスプール6番乗り場 ハ乙女駅行

**地下鉄利用の場合**  
 台原駅下車 徒歩25分。または、タクシー5分  
 (※台原森林公園内「あかまつの道」経由。当館敷地内の遊歩道は、山道で高低差も多く、雨天時など足元が大変悪くなります。雨天時のご来館の際は、バスの利用をお勧めいたします。)

**駐車場40台(無料)**  
 満車の場合、近隣に駐車場はございませんので、なるべくバスをご利用ください。

Sendai Literature Museum (公財)仙台市市民文化事業団 仙台文学館  
 〒981-0902 仙台市青葉区北根2-7-1  
 TEL.022-271-3020 FAX.022-271-3044  
 http://www.sendai-lit.jp

こちらをチェック! Twitter facebook

※再生紙を使用しています。このチラシはリサイクルできます。「ながみ」として分別してください。